

にゃるほど！【ギャラリー企画展】
猫から見た この世界

人とねこが共存するためにできること

入場無料
B1F・1Fの観覧は別途入館料が必要です

2026 **11.17tue→11.27fri**

時間／9:30～16:30（入館は16:00まで） ※11月22日（日）・24日（火）は休館

会場／立命館大学国際平和ミュージアム 2階 ピース・コモンズ

※立命館大学 衣笠キャンパスの東側
キャンパスの正門からは少し離れているため
「立命館大学前」バス停から来られるのがおすすめです（徒歩2分）

ねこから目線。インパクトレポート報告会 2026
11月23日（月・祝）13:00～14:30に 2Fのセミナー室で開催します。参加費無料ですので、ぜひお越しください。

立命館大学国際平和ミュージアム
Kyoto Museum for World Peace, Ritsumeikan University

◎主催：ねこから目線。 ◎後援：立命館大学国際平和ミュージアム
◎お問合わせ：070-5025-7433（寺尾）info@nekokaramesen.com

ねこを助けることは 人間の社会を 見つめ直すこと

やさしさは 知ることから はじまる

戦争の犠牲は 兵士だけでなく
女性、子ども、お年寄りなど 多くの人々に及びます。
でも、人々の暮らしに寄り添ってきた
動物たちの命や生活は見過ごされがちです。

かわいいペットと
一緒に過ごせる毎日は
平和だからこそ実現しているのです。

ねこから目線。は

すべてのねこが惜しまれながら亡くなる
「人とねこことの真の共生社会の実現」を
目指しています。

そして 私たち寄付広報チームは
その活動を支えるために
ねこのことを知ってもらうこと
応援してもらうことを目的に活動しています。

人とねこが 人と人が
共に安心して暮らせる社会のために
一人ひとりができることを考える。

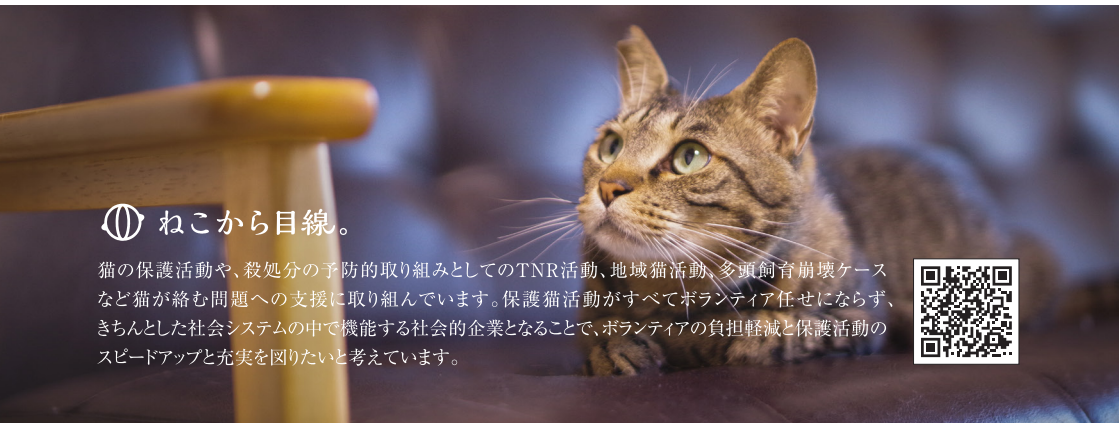
目の前の命を守っていく。大切にする。
そのひとつひとつが
平和へ繋がっていくと信じています。

ねこを見て かわいいと思う。
ねこのことを もっと知りたいと思う。
ほんの少しだけ 目線を変えてみる。

そして
自分にも何かできるかも。

この展覧会が
そんなきっかけになれば うれしいです。

平和への祈りを込めて



ねこから目線。

猫の保護活動や、殺処分の予防的取り組みとしてのTNR活動、地域猫活動、多頭飼育崩壊ケースなど猫が絡む問題への支援に取り組んでいます。保護猫活動がすべてボランティア任せにならず、きちんとした社会システムの中で機能する社会的企業となることで、ボランティアの負担軽減と保護活動のスピードアップと充実を図りたいと考えています。